

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器には「煙」を感知するものと「熱」を感知するものがあります。

「煙」感知は、火災をより早期に
発見するために有効です。

「熱」感知は、煙や水蒸気が発生する
台所などに適しています。

住宅の部分	警報器の種別
寝室	煙（光電式）
階段	煙（光電式）
廊下	煙（光電式またはイオン化式）
台所	熱（定温式）（推奨）

~~ 警報器設置場所 ~~

 警報器（煙）

1階建て

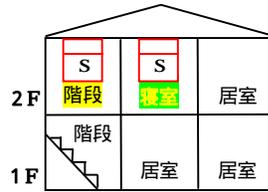


2階建て

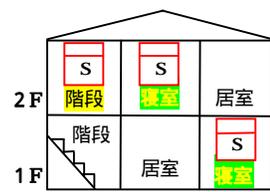
寝室：1Fのみ



寝室：2Fのみ

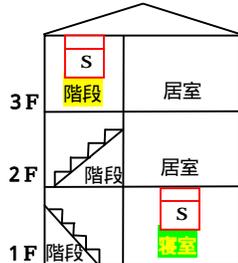


寝室：1F・2F

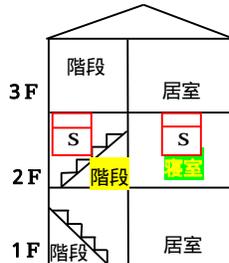


3階建て

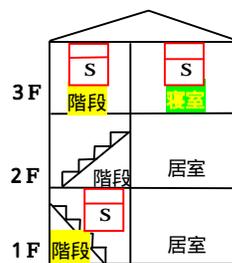
寝室：1Fのみ



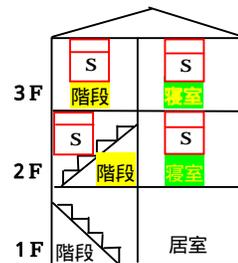
寝室：2Fのみ



寝室：3Fのみ



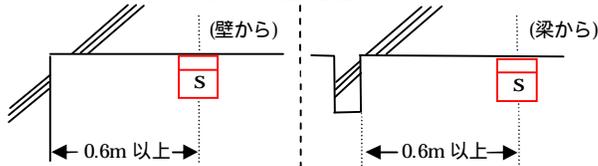
寝室：2F・3F



~~ 警報器取付位置 ~~

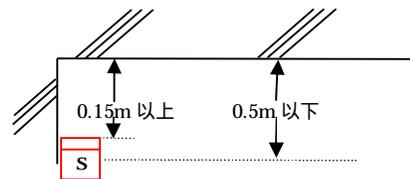
天井に設置する場合

壁又は梁から0.6m以上離れた位置に設置する。



壁に設置する場合

天井から0.15m以上0.5m以下の位置に設置する。



警報器を設置する必要がなかった部屋で居室7㎡（4.5帖）が5以上ある場合の廊下。

